

解体現場活用し災害訓練

日本建設が協力

地域組合
川務組合
黒川行政

校舎の現地建て替えに向け、解体工事が進む吉岡小学校（宮城県大和町吉岡地区）の校舎を利用し、黒川地域行政事務組合消防本部が災害対応訓練を実施した。施工を担当する日本建設が協力し、消防士たちはより現場に近い状況で、実践的な対応を身に付けた。

建物はRC造3階建て、延べ8995・42平方メートル。3月半ばから解体工事に着手し、工期は8月31日まで。4月末時点での進捗率は35・5割となっている。

訓練は、地震や土砂災害などにより建物が崩れたケースに備えるため、組合が大和町教育委員会に依頼



がれ場で切断訓練

し、施工者の日本建設の協力で実現した。

訓練期間は4月26日から5月10日で、同社は解体したコンクリート破片（コンガラ）を積み上げたがれきの山（がれ場）を提供した。取材を行った9日は、建物などへ進入路を確保するブリーチングの訓練を行った。RC造の強固な内壁を削岩機やハンマーで破壊し、閉じ込められた救助者を救助。また、がれ場を活用して鉄筋を切断除去する実習や、狭隘な場所からの救助訓練も実施した。

組合消防本部の中島猛課長は「解体が進行している貴重な現場を提供してもらい、実践的な訓練ができた」と感謝し、同町総務課危機対策室の早坂基室長補佐は「訓練に協力いただき、とても感謝している。この訓練が、町や周辺自治体の安心・安全につながると思う」と話した。

日本建設の高間則明作業所長は「現場との連携を密にし、作業と訓練のスケジュール調整に気を配った。工事も訓練も滞りなく進んだ」と説明。同社営業部の阿部繁輝課長は「弊社としては初の試みなので、



左から高間所長、中島課長、早坂室長補佐、阿部課長

喜んで協力させていただいた。このような地域貢献活動に携わることができて嬉しい」と笑顔で話した。

事務所移転

（日本建設株）仙台支店

▽新所在地 仙台市青葉区

二日町1の23（アーバン

ネット勾当台ビル4階）

▽電話番号 022-222

4-0091（従来通り）

※☎022-2224-00

89は廃止。新所在地で

の業務開始は29日から